

3 牛舎やパドックの旋回柵に簡単に取り付けられる便利なロック

キーワード	牛舎、パドック、仕切柵、旋回柵、門扉錠
担当	新冠牧場 種畜課
連絡先	電話：0146-46-2011 ファックス：0146-46-2565 電子メール：nlbc_niikappu@nlbc.go.jp

1 背景・ねらい

一般的に牛舎やパドックなどで使用されている旋回扉（仕切りゲート）をロックしようとする場合には、かんぬきやチェーンが使用されています。

しかし、このような方法では、牛のいたずらによって開けられてしまい、脱柵事故が生じることがあります。また、ロックするための手間を要したり、うっかりロックし忘れてしまうことなどもあります。

そこで、牛のいたずらによって開けられることがなく、しかも容易かつ確実にロックと解除ができる工夫を考案しました。

2 内容・特徴・効果

考案した錠は「落とし錠（へら）方式」と呼ぶものであり、簡単に作成できます。

扉を閉じようとする時、自動的にへらが一旦持ち上げられ、完全に扉を閉じた時にへらが自動的に落ちてロックすることができます。へらは牛のいたずらによって持ち上がることはありません。ロックの解除は、手でへらの上部をつかんで持ち上げるだけなので容易に扉を開けることができます。

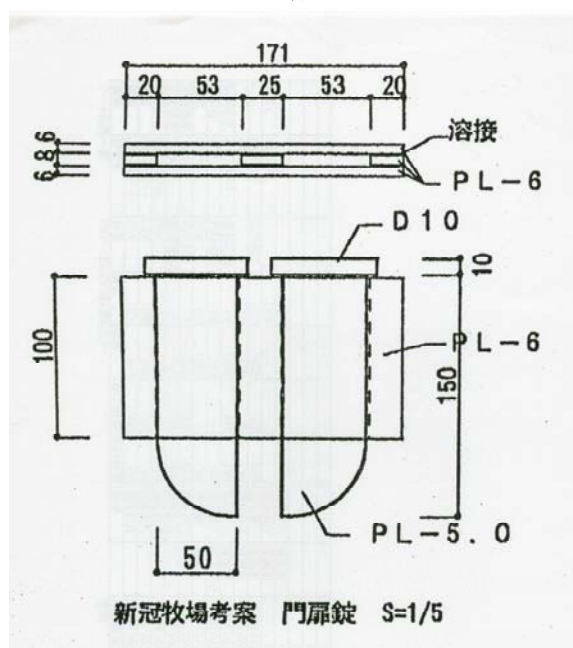


図1 ゲートロックの図面

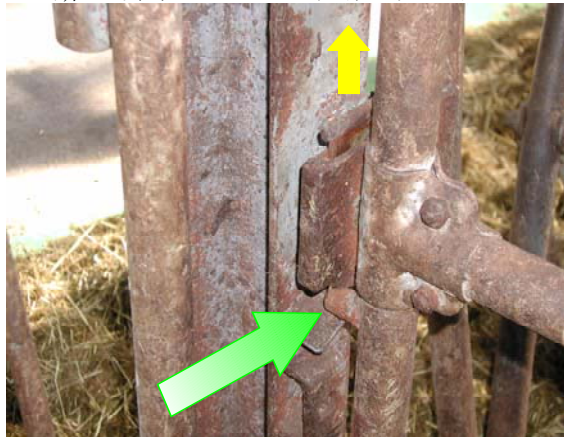


写真1 ゲートロックを正面から見たところ

1 扉に付けたヘソがへらに当たる。



2 扉を押すとへらが自動的に持ち上がる。



3 へらが自動的に落ちてロックされる。



4 手でへらの上部を持ち上げる。



5 持ち上げたへらの方向に扉を引く。



6 扉がロックから解除される。



写真2 ゲートの開閉作業手順

ゲートを閉じるとき (写真1～3)

ゲートを押し込むだけでへらが自動的に持ち上がり、ロックされる。

ゲートを開くとき (写真4～6)

開けたい方向のへらの上部を手でつかんで持ち上げれば、ロックは解除される。